

# 授業科目 保健体育科教育法Ⅳ

【担当教員名】 高山 俊彦	対象学年	4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	◎
【概要・一般目標：G10】 (1) 体育教育科教育の理論を基に、新学習指導要領の実践化を図る。 (2) 体育授業の構成要素を理解し、指導案や模擬授業に生かす。				
【学習目標・行動目標：SBO】 (1) 指導案に必要な要素を理解し、指導案作成に生かすことができる。 (2) 授業を行うために必要な教具等を作成することができる。 (3) 体育教師の力量形成に必要な要件を具体的に述べるができる。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、体育教師の力量（良い体育授業・安全への配慮）		1	講義
2	新学習指導要領の改訂のねらい、発育発達段階による特徴		1	講義
3	体育分野の内容及び内容の取り扱い		1	講義
4	授業分析とその手法 1、指導案作成 1（単元計画・単元観・指導観）		1	講義・個人作業
5	授業分析とその手法 2、指導案作成 2（評価規準と本時案）		1	講義・個人作業
6	模擬授業と振り返り 1、指導案作成 3（導入・展開・整理と本時案）		1	講義・個人作業
7	模擬授業と振り返り 2、指導案作成 4（本時案）		1	講義・個人作業
8	模擬授業と振り返り 3、指導案作成 5（本時案）		2	講義・個人作業
9	模擬授業－陸上競技 1－		2	演習
10	模擬授業－陸上競技 2－		2	演習
11	模擬授業と振り返り 4、指導案作成 6（本時案）		2	講義・個人作業
12	模擬授業と振り返り 5、指導案作成 7（本時案）		2	講義・個人作業
13	模擬授業の振り返り 1		3	講義・演習
14	教育実習の振り返り 2		3	講義・演習
15	まとめ			講義
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	中学校学習指導要領解説（保健体育編）		文部科学省	2008・386 円
	高等学校学習指導要領解説（保健体育編）		文部科学省	2009・478 円
	ステップアップ中学体育		大修館書店	760 円
	ステップアップ高校スポーツ		大修館書店	960 円
	保健体育教師になろう	伊藤博子	大修館	2014・1,500 円＋税
その他の資料				
【評価方法】 出席（5%） 授業参加態度（15%）課題（10%） テスト（70%）	【履修上の留意点】			